

常勤専門医4名で医療体制を強化 手術及び透析医療のさらなる充実



腎透析センターではベッド49床に拡大。理学療法士による透析中の運動療法を実施中。

充実の診療体制を設立

東胆振地区で唯一入院設備を持つ泌尿器科・腎透析クリニックとして開院し、今年で31年目を迎えた。16列マルチヘリカルCTをはじめとする総合病院レベルの最新機器を備え、前立腺肥大症や前立腺がん、膀胱がん、尿路結石症、慢性腎疾患など泌尿器科疾患全般に対応する。

2024年4月には前王子総合病院泌尿器科主任科長の前田俊浩先生、9月には前札幌中央病院診療部長兼透析センター長の儀間充先生がそれぞれ副院長に着任。常勤専門医師4人体制（泌尿器科専門医3人、循環器内科・透析専門医1人）で診療にあたり、泌尿器科手術、循環器内科、透析医療の充実を図るとともに、地域の医療機関との連携をさらに深める。高齢化社会の進展とともに増加傾向にある前立腺肥大症では、電解

腎透析センターの透析ベッドを増床

質溶液を用いた経尿道的前立腺手術と低侵襲治療である経尿道的水蒸気治療（WAVE）を実施し好評だ。尿路結石症には内視鏡を用いたレーザーによる経尿道的尿路結石除去術（TUL）や体外衝撃波結石破砕術（ESWL）を行っている。

腎透析センターは透析患者の増加にともない個室2床を含めて6床を増床し最大同時49床まで受け入れが可能。また透析の導入から維持透析までの透析治療と希望により長期入院透析も対応する。

通院が困難な患者向けに、苫小牧市内全域とむかわ町や安平町、厚真町、白老町まで専用車両5台で無料送迎サービスを実施。林院長は「これからも『信頼と優しさ』をモットーに親身な医療を提供していきたい」と話している。

理事長・院長 林 謙治



札幌医科大学卒業。日本泌尿器科学会専門医。日本透析医学会、日本感染症学会、日本性感染症学会各会員。日本腎臓リハビリテーション学会指導士。ICD。医学博士。

副院長 儀間 充 内科、透析診療部長



近畿大学医学部卒業。日本内科学会総合専門医。日本循環器学会専門医。日本透析学会専門医。

副院長 前田 俊浩 泌尿器科診療部長



札幌医科大学卒業。日本泌尿器科学会泌尿器科指導医・専門医。日本泌尿器内視鏡・ロボティクス学会泌尿器腹腔鏡認定医。医学博士。

医療法人社団 苫小牧泌尿器科・循環器内科

☎(0144)57-0455



苫小牧市明野新町2丁目1番12号
←ホームページはこちらから

泌尿器科・人工透析・内科・腎臓内科・循環器科・皮膚科

診療時間／
[泌尿器科]
平日 / 8:30~12:00 13:30~17:30
土 / 8:30~12:00
[内科・循環器科]
月・火・水・金 / 8:30~12:00 13:30~17:30
第1・3土 / 8:30~12:00
[皮膚科] 皮膚科は火・木曜午後と土曜は休診
休診日 / 日・祝日・第4土曜
※平日受付時間 / 午前は11:45まで、午後は17:15まで



クリニック北側に透析室と個室2床を含む6床と管理棟を増設。